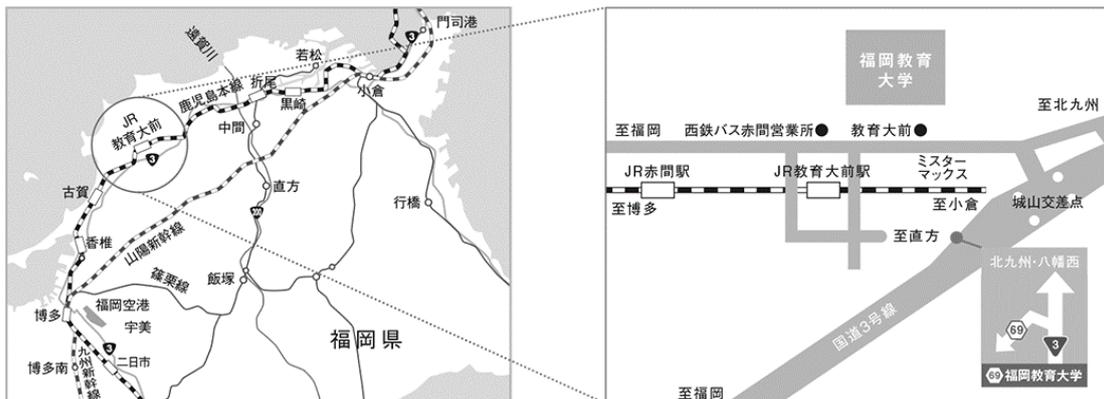


第 71 回九州学校保健学会 プログラム

と き 2024 年 8 月 18 日 (日)
ところ 福岡教育大学アカデミックホール (現地と WEB のバイブリッド開催)
〒811-4192 宗像市赤間文教町 1 番 1 号
主 催 九州学校保健学会
大会長 納富恵子 (福岡教育大学名誉教授, 下関市立大学客員教授)

アクセスについて



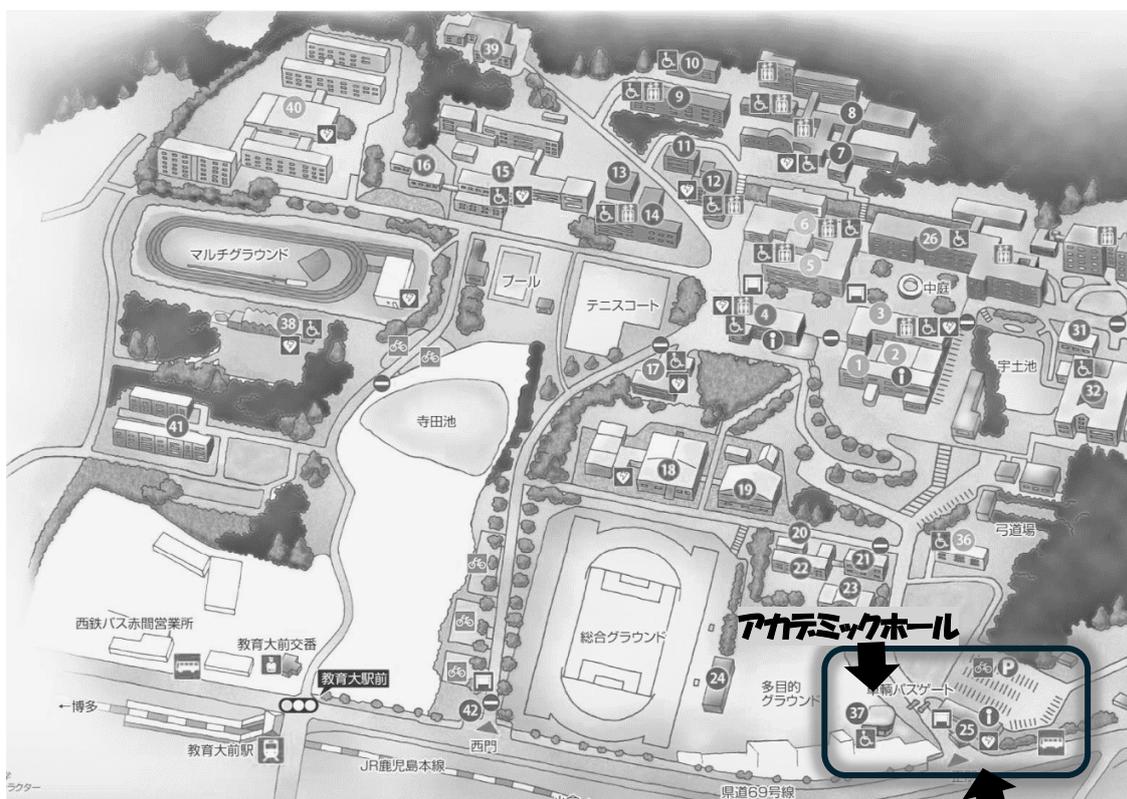
交通案内

JR 鹿児島本線をご利用の方

- ・ JR 博多駅からの場合
鹿児島本線上り小倉方面普通電車に乗車 (約50分) →教育大前駅下車、徒歩 (約10分)
- ・ JR 小倉駅からの場合
鹿児島本線下り博多方面普通電車に乗車 (約45分) →教育大前駅下車、徒歩 (約10分)

バスをご利用の方

- ・ JR 博多駅からの場合
博多バスターミナル1F→蔵本バス停→西鉄バス赤間営業所行 (急行) に乗車 (約70分)
→福岡教育大前または赤間営業所下車、徒歩 (約10分)



お車でお越しの方へ

正門入り口②⑤から右手の駐車場をご利用ください。

会場は上記地図の③⑦のアカデミックホールです。

入構口

大会長あいさつ

この度、第71回九州学校保健学会を2024年8月18日に福岡県宗像市で開催させていただきます。新型コロナウイルス感染症も、まだ油断はできません。会員の皆様には、感染状態が落ち着いていれば、是非会場にお越しいただきたいと思っておりますが、遠方からの移動や流行の状態も勘案し、昨年に引き続きWeb配信を併用したハイブリッド形式で開催いたします。

今回の学会は、「テクノロジーとアートが拓く未来 ～子どもたちの幸せを創る～」というテーマで、開催させていただくことにしました。子どもの健康を考える際に、子どもたちが生きていく未来を見据え、教育を再構築していくことが重要で、テクノロジーとアートは、子どもたちの可能性を発見し、発展させるために重要となると考えます。医療や学校保健の領域では、子供たちの病気やできないところに注目が集まりますが、未来を幸せに生きるために、子どもの実態を全人的にとらえ、テクノロジーやアートを手だてとして、より豊かな未来の担い手として育成することが求められると考えます。

基調講演では、東京大学先端科学研究センター教授近藤武夫先生に「LD等のある児童生徒の活躍の場を広げるテクノロジーとアート」と題して、ご講演いただきます。教育におけるテクノロジー活用第一人者である先生に、アートでの活躍の実践例も交えてお話しいただく予定です。

シンポジウムでは、「テクノロジーとアートで子どもたちの可能性を見つけ伸ばす できないことなく可能性に目を向けて」と題して、学校教育のテクノロジー活用の実践を進めてこられた福岡県教育センター指導主事待木浩一様、特別支援学校ご勤務ののち法人として多様な子どもたちにキャリアサポートを継続されてきた一般社団法人キャリアサポートクラブ理事長樋口陽子様、障がいのある若者のアート活動の先駆的实践を行い、彼らの夢を叶える支援をされている障害福祉サービス事業所JOY倶楽部の主任生活支援員古米有香様にご登壇いただき、それぞれの活動について話題提供をいただき、障害のある子どもたちの未来を創り出す実践について意見交換を行い、議論を行います。

一般演題も募集しております。短い時間ではありますが、ご参加いただく皆様と活発な意見交換ができればと思っております。学校保健にかかわる多くの皆様のご参加をお待ちしております。よろしく願い申し上げます。

最後に、本大会開催にあたり多くのご助言と支援をいただきました当学会会長の九州大学小児科大賀正一教授と事務局（九州大学小児科）の西山慶先生、小林優先生に厚くお礼申し上げます。

第71回九州学校保健学会 大会長
納富恵子

参加者の皆様へのお知らせとお願い

学会場のご案内

今年は福岡教育大学アカデミックホールでの現地開催と Web を用いての配信のハイブリッド形式にて行います。

参加手続き

現地でのご参加：下記 HP にての登録もしくは当日現地での手続きが可能です。

Web でのご参加：下記 HP にて登録をお願いします。 <http://conks.jp/71kash/>

参加登録費

参加費として1,000円を頂きます。登録ページからクレジットカード（Visa, Master Card, American Express, JCB, Diners Club, Discover）や Google Pay, Apple Pay による決済が可能です。

年会費

2,000円 会員の方は Web でのご参加費支払い時に同時にお取めいただけます。現地参加の方は、学会当日、会場に用意した事務局受付でも納入可能です。または学会案内に同封の郵便振替用紙にて事務局あてにご送金ください。

振替口座 01770-5-10049 九州学校保健学会

連絡先の確認：住所等の変更は、振替用紙の通信欄にて変更の内容をお知らせください。

変更前と変更後の両方をご記入願います。

新入会受付 入会金は無料です。年会費を納入ください。

評議員会

8月18日 12:15より開催いたします（現地参加の先生には昼食を用意いたします）。

日本小児科学会専門医の単位取得

日本小児科学会会員の方は、基調講演の聴講により、日本小児科学会専門医の更新単位1単位（小児科領域講習）が取得できます。

※現地参加のみ単位取得可能です。Web でのご視聴に関しては単位取得できませんので、ご了解くださいませ。

一般演題発表者の方へ

- ・ 原則現地でのご発表をお願いいたします。時間は講演10分、質疑5分の計15分です。
- ・ 発表のスライドにつきましては、当日USBをご持参ください。

（OS：Windows, Microsoft office PowerPoint に対応します。）

事務局

〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1 九州大学大学院成長発達医学分野(小児科)内

TEL 092 (642) 5421 FAX 092 (642) 5435 九州学校保健学会事務局

(担当 西山 慶、小林 優) E-mail: kyushuschoolhealth@med.kyushu-u.ac.jp

プログラム

開会の辞 10:00 納富 恵子 (大会長)

一般演題 10:05 - 10:30 座長: 樋口善之 (福岡教育大学)

若年層の特別支援学級担任の専門性向上に向けた実践
～養護教諭との連携でつくる小学校の居場所づくり～
○松尾章子 (福岡市立舞鶴小学校)

中山健 (福岡教育大学大学院教育学研究科教職実践研究ユニット)
納富恵子 (下関市立大学)

不登校の子どもを抱える家庭の家族機能に関する研究

○原田直樹 梶原由紀子 松浦賢長 (福岡県立大学)

基調講演 10:30 - 12:00 座長: 納富 恵子 (福岡教育大学名誉教授)

「LD等のある児童生徒の活躍を広げるテクノロジーとアート」
東京大学先端科学技術研究センター 教授 近藤 武夫

お昼休み 12:00 - 13:15

評議員会 12:15 - 12:45 福岡教育大学保健体育教棟3番教室

総 会 13:00 - 13:15 福岡教育大学アカデミックホール

シンポジウム 13:20 - 15:00 (発表20分 質疑5分 総合討論25分)

「テクノロジーとアートで子どもたちの可能性を見つけ伸ばす
できないことではなく可能性に目を向けて」

座長: 照屋博行 (福岡教育大学・九州共立大学名誉教授)

1. 特別支援学校での実践

「学校教育でのテクノロジー活用 分身ロボットを使った実習の経験を中心に」
福岡県教育センター指導主事 待木 浩一

2. 法人が運営するキャリアサポートにアートを活かして

一般社団法人キャリアサポートクラブ理事長
特別支援教育士 SV/公認心理師 樋口 陽子

3. 障がいが強みに、夢を叶えたアーティストたち

～出来ないを出来るに変える支援者の視点と社会づくり～
社会福祉法人JOY 明日への息吹 障害福祉サービス事業所JOY 倶楽部
主任生活支援員 古米有香

総合討論

閉会の辞 15:20 納富 恵子 (大会長)

Life with ASKA

先端の創薬を通じて、
人々の健康と明日の医療に貢献する。

人々のよりよい健康のため、
そして、ひとりでも多くの患者さんが笑顔を取り戻すため、
私たちは日々、新薬の開発に力を注ぎ続けます。
たくさんの可能性を秘めたあすか製薬の未来に、
ぜひご期待ください。

 **あすか製薬株式会社**

〒108-8532 東京都港区芝浦二丁目5番1号
TEL:03-5484-8361 (代)

<http://www.aska-pharma.co.jp/>

Lilly

世界中の人々の
より豊かな人生のため、
革新的医薬品に
思いやりを込めて



日本イーライリリーは製薬会社として、
人々がより長く、より健康で、充実した生活を実現できるよう、
がん、糖尿病、筋骨格系疾患、中枢神経系疾患、自己免疫疾患、
成長障害、疼痛などの領域で、日本の医療に貢献しています。

日本イーライリリー株式会社

〒651-0086 神戸市中央区磯上通 5-1-28
www.lilly.co.jp

医薬品を通して人々の健康に貢献するために

JCRは、長年にわたって、希少疾病用医薬品の開発に取り組んでいます。治療薬を待ち望む多くの患者の皆さんと家族の思いに一日も早く応えるため、独自のバイオ技術、細胞治療・再生医療技術を活かした付加価値の高い新薬の開発を進めています。



希少疾病に、
JCRのできること。



JCRの医薬品を、

世界中の患者の皆さんへ。



子どもたちの幸せを創る

Healthy Habits for Happiness

“人生100年時代”といわれる今日。
健康寿命を延ばすことが個人にとっても、
社会にとっても重要な時代が来ています。
これからタニタが取り組むのは、
健康づくりを通して世界の人々が
「幸せを感じられる」社会をつくっていくことです。
すべての人が自分らしく生き、
周囲の人たちとの大切な時間を過ごせるように。
そのための「Healthy Habits (健康習慣)」の継続を
タニタがサポートしていきます。
学生時代から「はかる」に触れる事が健康習慣の第一歩です。



TANITA Products



業務用デジタル体重計
WB-260A



デジタル手動身長計
BH-100



デジタル手動身長計付き体重計
BH-200A



自動身長計付き体重組成計
DC-270A-N

エコチル調査
使用機器



マルチ周波数体組成計 ポールタイプ
MC-780A-N

業務用精密体重計 ポールタイプ
WB-150

販売元 株式会社 **タニタ** 本 社 〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2

福岡営業所 〒812-0882 福岡県福岡市博多区麦野4-2-6 092(575)5761(代表) FAX092(575)5617

製造販売元 (株)タニタ秋田 〒014-0113 秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1 0187(66)2122(代表)

(株)タニタ本社・(株)タニタ秋田は、ISO9001の認証登録事業所です。

©2024 TANITA Corporation

お問い合わせは
担当営業 竹田まで
(Mail : tatsuo.takeda.p@tanita.co.jp)

<https://www.tanita.co.jp/>